

(森下監事) こういうことは感じたことを正直に1回は伝えておかないと、宝島事業がどこを目指しているのかがよく見えない。

(山下理事) 全島まとめてという考え方を感ずる。それぞれの島の特性を求めているのかどうか。成果をあげなくてはいけないので、色々なことがあるとは思うが。

(山下理事) 一部では観光部と行政部が取り合っているというようなことを聞く。あちらこちらで中々まとまっていけないように感ずる。

(青沼理事長) 方向性が分からず、全然見えてこないところがある。

(森下理事) 自治体との情報交換など連携の必要性について意見をずる機会があればお願いしたい。

(4) 令和元年度第2回公社運営検討委員会の開催結果について
企画管理課長及び業務課長より、標記事項について説明がなされた。

(5) 理事長の職務執行状況について
企画管理課長より、標記事項について説明がなされた。

以上をもって議事の全部の報告を終了したので、議長は10時30分閉会を宣し、解散した。

上記事項の経過の要領及びその結果を明確にするため、代表理事及び出席監事が記名押印する。

令和元年12月13日

公益財団法人東京都島しょ振興公社

議長 理事長 (代表理事) 青沼邦和

監事 森下一男

監事 保家力